

平成 28 年度 仙台湾貝毒原因プランクトン出現状況 (NO. 2)

1 調査月日 平成 29 年 2 月 28 日

2 調査地点 右図の 9 定点

3 概 要 (詳細は下表のとおり)

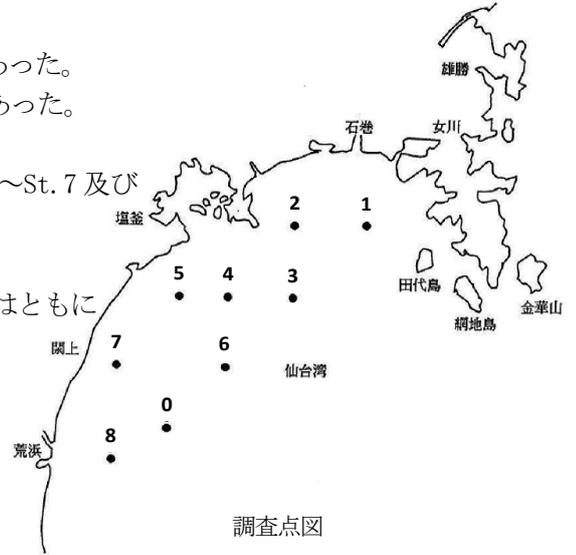
1) 水 温 : 表層で 6.8~9.1℃, 底層で 7.7~8.9℃ の範囲にあった。

2) 塩 分 : 表層で 32.8~34.3, 底層で 34.0~34.3 の範囲にあった。

3) 貝毒原因プランクトン出現数

麻痺性貝毒原因プランクトンの *Alexandrium* spp. は, St. 2~St. 7 及び St. 0 で 10~60 細胞数/L の出現が見られた。

下痢性貝毒原因プランクトンの *D. fortii*, *D. acuminata* はともに見られなかった。



調査点図

調査結果表

平成 29 年 2 月 28 日 調査

St.	日時 水深 (m)	測定層 (m)	透明度 (m)	水 温 (℃)	塩 分	貝毒プランクトン出現数 (細胞数/L)				
						<i>Alexandrium</i> spp.		<i>D. fortii</i>	<i>D. acuminata</i>	他 <i>Dinophysis</i> 属
						2月28日	前回(2月9日)	2月28日	2月28日	2月28日
1	7:36 32.0	0 10 20 31	7.0	7.2 7.9 8.0 8.2	33.4 33.8 34.0 34.0	0	0	0	0	0
2	8:19 24.5	0 10 20 23.5	5.0	6.8 7.4 8.2 8.2	32.8 33.5 34.0 34.1	10	0	0	0	0
3	14:09 39.0	0 10 20 30 38	9.0	7.6 7.5 7.7 8.3 8.3	33.6 33.7 33.9 34.1 34.2	10	70	0	0	10
4	9:00 28.0	0 10 20 27	8.0	7.4 7.5 7.9 7.8	33.6 33.7 34.0 34.0	60	40	0	0	0
5	9:25 21.5	0 10 20.5	7.0	7.5 7.7 7.7	33.9 34.0 34.1	10	20	0	0	0
6	13:21 33.5	0 10 20 30 32.5	9.0	8.3 8.2 8.2 8.2 8.2	34.1 34.2 34.2 34.2 34.2	20	10	0	0	0
7	10:02 23.5	0 10 20 22.5	9.0	8.8 8.7 8.7 8.7	34.2 34.2 34.2 34.2	10	20	0	0	0
8	10:55 28.5	0 10 20 27.5	8.0	9.1 9.0 9.0 8.9	34.3 34.3 34.3 34.3	0	20	0	0	0
0	10:33 30.0	0 10 20 29	9.0	8.6 8.6 8.6 8.6	34.2 34.2 34.2 34.2	20	0	0	0	0

※貝毒プランクトンサンプルは0~20m層における柱状採水(St.5は0~15m層)